

ARCH

[アーチ]

大東文化大学

青桐会

あおぎりかい

2024

VOL.96



歴史と伝統ある

大東文化学園の
理事長に就任して



大東文化学園理事長
石井 淳子

二〇二四年六月三〇日の理事会において中込前理事長からバトンタッチを受け大東文化学園理事長に就任した石井淳子です。

青桐会の皆様には、日ごろから本学に対して様々なご支援と多大なるご協力を賜っておりますことに対し深く感謝申し上げます。

大東文化大学は、文化、スポーツ等を通じ、広く世の中にその名が知られ、日本社会の根幹を築くのに大きな役割を果たしてきたと思います。この歴史と伝統のある大東文化大学の皆様のお仲間に加えていただきましたことを大変光栄に思っております。

これまでも大東文化学園は世の中を冷静にみつめ、時代が真に必要としていることを先取りし、それを積極的に取り入れた中で発展を遂げてきました。本学の建学の精神、ルーツである「漢学振興」を「東西文化の融合」に発展させ、ダイバーシティを早くから推進してきたのはその表れであると思います。

ダイバーシティは全てこそ、当たり前の社会的価値になっていますが、この概念が十分理解されていないときから、

これを掲げ、時代の先端を走ってきたのは素晴らしいことだと思えます。ある方は「アメリカの豊かな源泉は、異質なものの寛容と多様性の容認」と語っておられますが、本学の卒業生はこの考え方をしっかりと身に付けて実社会で活躍されてこれ、またこれから益々活躍されることは大勢誇らしく、また心強く思っております。

ところで、世の中は常に変化するものです。生き物に限らず、企業も大学も変化に対応できないと衰退し、変化に対応できれば生き残ってきたという歴史があります。

今、その変化のうちでも最も重視しなければならぬものが人口減少、少子化ではないでしょうか？

この変化に対して適切に対応することが、当学園にとっての重要な課題であると思っております。また、これをなすには学園の運営に関わる役員始め教職員の皆様全てが大学の発展のためという同じ目標でこの課題に挑むことを結果として果敢に行動することが必要と思っております。

大東文化大学の強みの一つとして、いつの時代も大東文化大に愛情を持って本学にご支援いただく青桐会の皆様の存在があります。大学創立100周年にあたり、多額のご寄付も頂戴しました。この「ARCH」を含めて学園と青桐会をつなぐ様々なお取組みをいただいていることが、大学と皆様の意思疎通を図り、関係の強化につながっていると思っております。あわせて青桐会の皆様からは大学の将来に向けてしっかりと取り組むようにとの思いが伝えられていると受け止めており、学園の発展という形で皆様のお気持ちに報いなければならないと思っております。

今後とも変わらず、あたたかなご支援をお願いするとともに、皆様の益々のご健康をお祈り申し上げます。

ご挨拶
「これからの青桐会！」



日頃より青桐会活動への深いご理解・ご協力を賜り、会員皆様へ、厚く御礼申し上げます。

日本全国で発生している災害に心を痛めていらっしゃる方々も多く、私自身もその一人ではありますが、被災されました会員の皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

特に石川県を始めとする過去に震災を受けられて、豪雨による被害を受けた地域の皆様、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は完全に終息してありませんが、感染対策を行った上で、五月の定期総会を対面開催で行い更に、七月から八月末までの期間で開催した全国支部総会についても、全ての支部で対面開催をさせて頂きました。

九月には全国校舎見学会を板橋キャンパスにて開催し、全国から多くの会員皆様のご参加頂き、学長室も拝見できる見学コースを含ん

大東文化大学青桐会 会長

加納 邦夫

で行われて、ご参加頂いた方々から好評を得ました。

案内は学生自治会中央執行委員会の皆さんにご協力いただき、板橋キャンパスの施設を見学しました。次年度は東松山キャンパスの校舎見学会を予定しております。皆様のご参加をお待ちしております。

また、十一月には例年同様に全国就職懇談会を開催しました。

秋以降に開催される全国レベルのスポーツ大会や文化部の発表会において、青桐会は応援・支援を行っています。

自身の成果を発揮し、大会での姿は喜び・誇りを多様に感じます。

私達、青桐会は学生達の活躍や成長を願いつつ、スポーツ・文化活動の発展に取り組んで参ります。

今後とも会員の皆様と協力し、より良い発展を願い活動を進めて参ります。

引き続き、ご支援賜りたくご協力を、宜しくお願い致します。

ご挨拶

「大東文化大学の発展は青桐会と共に」

大東文化大学 学長 高橋 進



日頃より、青桐会の皆さま方には、大東文化大学の様々な活動にご支援、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。特に、皆さま方のお力添えのおかげで、昨年度の創立100周年の各行事を盛会裏に終えることができました。重ね重ねではございますが、本当にありがとうございます。

さて、本年度は、新型コロナウイルス感染症以前の日常がほぼ戻って参りました。青桐会の活動も以前にも増して活発に実施され、スポーツ各競技会をはじめ、学生の文化的・芸術的活動への有難いサポートも十二分に戴いております。

学生の夏休み期間を中心に実施された各県での支部総会、板橋・東松山で実施される校舎見学会、スポーツ各種大会、学生の文化的・芸術的発表会等の場におきまして、皆さま方とお会いし、学生への沢山の励ましも戴いております。

以上の何れも、在学生、教職員ともに万謝の極みです。

今後、更なる少子化を迎え、本学のみならず全ての大学で経営が難しくなることは必至です。しかしながら、青桐会の皆さま方は、在学生、卒業生、教職員にとって頼もしい存在です。勿論、学生の栄えある未来のために私たち教職員一丸で努力を惜しみません。また、本学の発展を青桐会と共にこれからも実感して参りたいと思っております。どうぞ今後とも宜しくお願い致します。

ご挨拶

大東文化学園 理事長	石井 淳子	2
大東文化大学青桐会 会長	加納 邦夫	3
大東文化大学 学長	高橋 進	3
全国校舎見学会・全国就職懇談会		4
青桐会の応援活動・支部活動		5
地域ブロック選出の本部役員より一言		6
インフォメーション		7
青桐会災害見舞金について		8
卒業生の活躍		8
北信越ブロック活動		8
キャリアセンターからのご案内		8
オンライン面談用ブースを寄贈しました		8
編集後記		8

『ARCH 表紙について』

2024年5月26日に青桐会の
新旧役員、支部長、学校関係者らが勢ぞろいし、
学生支援の決意を気合いで示しました。
青桐会はこれからも、全国の会員の皆様のそれぞれの
思いに歩調を合わせ、がんばる学生達を少しでも
推していこうと願い活動していきます。

青桐会ホームページ

様々な情報を提供しています。まだ、HPをご覧になられていない方は是非チェックしてみてください。



<http://www.daitoagiri.com/>

「メニュー画面→会員TOP→パスワードはaogiri2024」

青桐会の応援活動

2023年12月25日(月)
第96回日本学生氷上競技選手権大会
青森県三戸郡苦米地へアイスホッケー応援。



2024年6月9日(日)
第103回東日本学生相撲選手権大会
聖地・両国国技館へ。(東京都支部提供)

2024年6月23日(日)
全学応援団新入団員御披露目式
応援活動やイベントでの力強い味方を歓迎。



2024年9月15日(日) 第18回全日本学生テコンドー選手権大会
東京中野 多彩な技と強さで見事、団体戦9連覇を達成しました。



夏は好調なスタートのラグビー部。秋からはバスケット、駅伝と本番を迎えます。
演劇、書道、ギター、ダンス部など文化部活動にも支援をしています。

青桐会の支部総会・就職懇談会(支部懇談会)

7～8月には各地区で支部総会・就職懇談会(支部懇談会)が開催されます。支部の就職懇談会では、個別の質問や相談に教職員が直接、面談でお答えします。各支部総会の様子は青桐会のホームページに掲載しています。

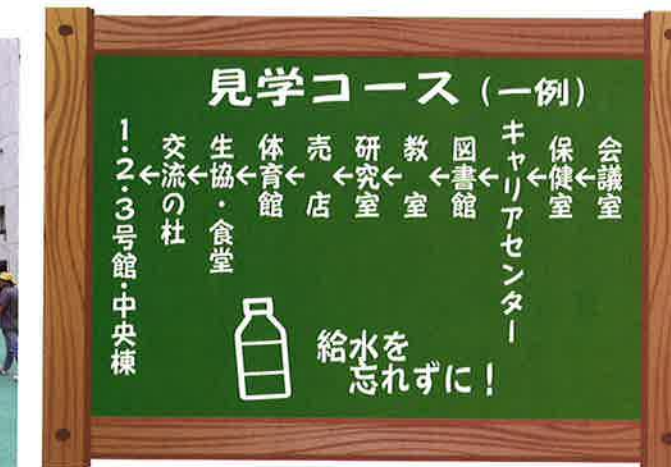
皆様からいただいた貴重なご意見・ご要望は、12月の大学との意見交換会を経て、ホームページで回答を掲載しています。また、「保護者のためのガイドブック」にも掲載していますのでぜひご覧下さい。



(東京都支部写真提供)

全国校舎見学会(板橋)

2024年9月21日(土)全国校舎見学会が板橋校舎で開催されました。
晴天に恵まれ全国から約170名の方にご参加いただきました。
全体説明会で会長、学長の挨拶に続き書道学科教授の講演をご清聴いただきました。
施設見学では6班に分かれ、学生の案内にて普段子どもたちが学んでいる所を見学しました。
終了後には生協食堂にて懇親会がありました。有意義な時間を過ごすことができました。



全国就職懇談会(板橋)

2024年11月9日(土)キャリアセンターで協力のもと全国就職懇談会が開催されました。
株式会社リクルート 就職ジャーナル編集長様より「就職活動を取り巻く環境変化とサポートのあり方」についての講演をいただきました。
また、内定取得学生と既卒者を迎えてパネルディスカッション、その後に質疑応答を行いました。
厳しい就職戦線を乗り越えた学生の体験談には心を打たれました。
わが子へ最適なアドバイスがしてあげられるのか、何ができるのか、いろいろ考えさせられ、とても有意義な時間でした。



青桐会災害見舞金申請について

青桐会では、自然災害に対する支援といたしまして、本会会員が大規模地震や、豪雨災害などに被災した場合に、申請により災害見舞金を支給する青桐会災害見舞金制度を設けています。

支給額

- (1) 全壊、流出のとき 30,000 円
- (2) 半壊、一部流出、床上浸水のとき 20,000 円
- (3) 床下浸水のとき 10,000 円

※申請には、市区町村役場が発行する罹災証明や被害状況を確認できる写真等が必要となります。

申請期間

罹災より 1 年以内

申請様式

本会 HP よりダウンロード

申請方法

郵便、ファックス、メールにて申請

申請書提出先・問い合わせ先

〒175-0083
東京都板橋区徳丸 2-4-21
大東文化大学青桐会（大東文化会館 2 階）
電話 03-3936-6464
FAX 03-3936-6465
E-mail daitofki@galaxy.ocn.ne.jp
URL <http://www.daitoaogiri.com/>
フリーダイヤル 0120-37-3583

卒業生の活躍

2024 パリ五輪女子マラソン

8月11日に行われた、パリ五輪女子マラソンに、本学陸上競技部のOGである鈴木優花選手が出場いたしました。応援会は学園関係者によって大東文化会館にて開催され、「優花コール」で応援いたしました。初めての五輪の大舞台で自己ベストを更新し、6位入賞（2時間24分02秒）を果たしました。



北信越ブロック活動

大東文化大学書道部パフォーマンス

石川県支部では、北信越ブロックのご協力をいただき、2024年1月1日に発生した能登半島地震で被災された方々が前に進む希望と勇気を、大東文化大学の伝統である書道を通じて能登を応援するイベントを開催いたしました。このイベントは8月7日に七尾市の「のじま水族館」にて、書道部による書道パフォーマンスを披露し、能登の復興を願って音楽に合わせて「未来のためにがんばろう能登」と、最後に力強く大きく「希望」としたためました。



地域ブロック選出の本部役員より一言

2024年度の各地域ブロックより選出された常任理事を紹介します！
皆さんには1年間、本部役員として事業運営にご協力いただきます。

- 【質問】①青桐会の活動に参加したきっかけは？
②参加してどのように感じましたか？
③会員の皆様に一言お願いします！

<四国ブロック>

石井 英美

- ①娘が1年生の時の徳島県支部総会で。
- ②役員の皆様が親身になって子供たちを支え、応援しているなど感じました。
- ③まだまだ慣れない事ばかりですが、本部の役員の皆様・他県の皆様と交流が出来る貴重な体験に感謝です。子供たちの為に微力ながら精一杯協力できればと思います。よろしくお願いします。



<鳴門の渦潮>



<祖谷のかずら橋>

<九州・沖縄ブロック>

高木 ひとみ

- ①2学年になる時、副支部長に立候補した事がきっかけです。
- ②大学で、それも地方で保護者活動が行われている事にビックリしました。大学から学生へのいろいろな取り組みや支えを知る事が出来ました。
- ③九州から関東へ子どもを送り出し、不安でしたが、青桐会の活動を通じて大学が身近になり学生生活などを知る事が出来ます。大学と共に青桐会で子ども達と一緒に応援して行きましょう。



<国宝 通潤橋>



<北里柴三郎の里 小国>

<北信越ブロック>

若松 真里子

- ①3年前、当時の富山県支部の支部長さんからお声がけいただきました。私自身も大東大のOGなので、息子を含め後輩たちが安心して充実した大学生活を送れるよう、微力ながら協力したいと思い参加しました。
- ②青桐会の活動で母校に行く機会が増えて嬉しいです。大学周辺は新しくなっているところもあれば昔のままのところもあり、懐かしいなあと感じています。
- ③本部役員の業務で多くの方と交流ができ嬉しく思っています。今後とも青桐会へのご協力をよろしくお願いします。



<富山湾から見た立山連峰>



<黒部峡谷 櫛平の紅葉>

<北海道・東北ブロック>

大沼 忠邦

- ①支部総会・就職懇談会で支部役員にお声かけいただき、仙台女子駅伝の役員になったことがきっかけです。
- ②親の立場で同じ悩みや思いを持っている方々と交流するうちに、友人と思えるくらい良い活動ができ楽しくなりました。
- ③保育所や小学校時代は保護者の交流は多くありましたが、中学高校と少なくなっていくと思います。お子さんのためにできる最後の思い出作りをいっしょにしませんか。



<伊達政宗公騎馬像>



<福浦橋>

<東海ブロック>

小林 里美

- ①子供が学んでいる大学の様子を知りたいという思いで2023年8月に開催された静岡県支部総会に参加したのがきっかけです。その後、校舎見学会、富士山女子駅伝の応援等様々な活動に参加させて頂きました。
- ②熱心に子供たちを応援する方の集まりで活気があると感じました。
- ③今年一年間、本部役員として活動していきます。不安な点も多々ありますが、大学と子供たちの為に少しでもお役に立てるように頑張っていきます。是非、一緒に楽しみながら大東を盛り上げていきましょう！！



<富士山と三島スカイウォーク>



<静岡県支部総会の様子>

2025年 1~2月上旬キャリアセンター就職支援行事

◎現在3年生対象

★印の行事は1・2年生参加可能!

1月	行事名	内容
14 (火)	面接練習会 (1月)	企業の採用担当者による模擬面接を体験できます。本番前に面接練習ができる数少ない機会です。
15 (水)		
17 (金)		
14 (火)	今から就活を始める人のためのガイダンス	1 から就職活動始める学生のために、いつまでに何をすればいいの、具体的に解説します。
15 (水)	「とにかく大東生を採用したい!」という企業を紹介するセミナー	是非でも大東生を探りたい! という「大東びいき」の企業を紹介、解説します。 ★1・2年生参加可能
17 (金)	選択講座① ひとりで書けない人のための「自己分析・自己PR作成ワーク」	1 回のワークで一緒に自己分析を進め、自己PR・ガクチカまで書けるようになるワーク型のプログラムです。
27 (月)	業界研究 ~選考対策から企業解説まで~ IT・情報系 まるわかりセミナー	文系学生にはわかりづらいIT・情報産業についてIT 業界に勤務経験があるアドバイザーが解説します。 ★1・2年生参加可能
27 (月)	業界研究 ~選考対策から企業解説まで~ 商社・メーカー まるわかりセミナー	大東生に人気の商社・メーカーを1 回のセミナーで解説します。 ★1・2年生参加可能
28 (火)	業界研究 ~選考対策から企業解説まで~ 金融 まるわかりセミナー	金融業界の仕事理解から選考対策、おすすめ企業解説まで長年外資系金融企業で活躍し、金融業界を知り尽くしたアドバイザーが解説します。 ★1・2年生参加可能
28 (火)	休日や収入を重視する人に合っている企業まるわかりセミナー	休日数や収入を重視したい人に薦めたい企業を解説します。 ★1・2年生参加可能

29 (水)	大東大履歴書の書き方&セミナー 活用法	大東大指定履歴書に特化して書き方のコツをお伝えします。学内就職セミナーに参加するオススメ企業の紹介など活用法も伝えます。
29 (水)	業界研究 ~選考対策から企業解説まで~ 食に関する仕事 まるわかりセミナー	食品メーカーはもちろん、「食」に関連する仕事を1 回のセミナーで解説します。 ★1・2年生参加可能
30 (木)	業界研究 ~選考対策から企業解説まで~ 出版・マスコミ まるわかりセミナー	出版、マスコミ、広告、イベント業界などの難関・人気業界の選考対策を1 回のセミナーで解説します。 ★1・2年生参加可能
30 (木)	業界研究 ~選考対策から企業解説まで~ 事務職 まるわかりセミナー	事務職の働き方や事務職採用のある企業を1 回のセミナーで解説します。 ★1・2年生参加可能
31 (金)	業界研究 ~選考対策から企業解説まで~ 安定重視派、公務員志望者に! 半官半民・団体・公社 まるわかりセミナー	半官半民・団体・公社を1 回のセミナーで徹底解説、安定感を重視したい、公務員志望者にもおすすめです。 ★1・2年生参加可能
31 (金)	業界研究 ~選考対策から企業解説まで~ 社会貢献・SDGsに 関わる企業 まるわかりセミナー	仕事を通して社会貢献やSDGsに関わる企業を1 回のセミナーで解説します。 ★1・2年生参加可能

2月	行事名	内容
3 (月)	キャリアセンター 最大行事	「満足でき、長く勤められる」就職先にこだわり、卒業生が定着・活躍している企業や、大東生の希望が多い職種や業界、給与・福利厚生が充実している企業約300社をキャリアセンターが厳選した合同企業説明会です。
4 (火)	WEB 学内就職セミナー	【主な参加予定企業】 りそな銀行・キングジム・楽天カード 山崎製パン・テレビ朝日サービス JR 東日本・東京メトロ・三井物産流通グループ ハピネット(バンダイナムコグループ) 日本学生支援機構・社会保険診療報酬支払基金 など、特別区などの公務員団体も18 団体に参加予定。
6 (木)		
7 (金)		

※行事名・内容に変更が生じる可能性があります。また、2月以降も時期や状況に合わせた支援行事を実施します。詳細は求人検索ナビを確認するようお願いください。

- ▶この表は、2026年卒業生(現3年生向け)の行事ですが、一部1・2年生も参加できます。
- ▶キャリアセンターでは、インターンシップ合同説明会、公務員講座など年間を通じ、さまざまな就職支援行事を行っております。ぜひ、ご家庭からも参加を勧めてください。

編集後記

今年度の広報誌「ARCH」をお届けします。震災被害や相次ぐ風水害など、不安と隣り合わせのような日々ですが、変わらないのは子供たちへの思いではないでしょうか。石井新理事長のご挨拶の中にもあるように、青桐会も正しく変化し、未来を生きる学生たちの支えとなるよう発展していきたいと願っています。広報誌 ARCH もそのような思いの中で作成いたしました。ご意見・ご感想などありましたら是非、お聞かせください。同じ思いを持つ会員同士、何かの機会にご一緒し、思い出を共有することができたら嬉しいです。花の蕾のように若者たちの希望がふくらむ春であることを願い、会員皆さまのご健勝をお祈り申し上げます。

編集委員 委員長：加納邦夫
委員：石井英美、杉田由理、松本修一(記)

オンライン 面談用ブースを寄贈

この度、青桐会では東松山校舎のキャリアセンターにオンライン面談用ブースを寄贈いたしました。このオンライン面談用ブースを通じて、より多くの方が快適な環境で面談を行い、希望する就職の機会を得られることを心より願っております。



大東文化大学青桐会

〒175-0083 東京都板橋区徳丸 2-4-21

大東文化会館 2 階

TEL 03-3936-6464

FAX 03-3936-6465

E-mail daitofki@galaxy.ocn.ne.jp

発行日=2024年 12月 16日 通巻第96号

編集・発行責任者=加納 邦夫

写真協力=大東文化大学スポーツ大東編集部

大東文化大学スポーツ振興センター事務局

デザイン・印刷=有限会社栄章

発行=大東文化大学青桐会



0120-37-3583

青桐会へのご意見・ご要望・お問い合わせはフリーダイヤルへ

